

社会貢献チーム定期新聞

Q-Press

九州教員株式会社

Press vol.2



今回も1000人を超える参加が...



植林最高ッ!! また来年も来たいなあ



家族みんなで頑張るぞ~!



太陽や月のように見晴らしのいい高い場所で...

秋の寒さは教えてくれる

雲仙普賢、植林ボランティア
植林本数一万本!

1000人!
連方からの参加も...

今年もこのイベントが
やってきました!九州電力
株式会社様主催の「雲仙・
普賢の森植林ボランティア」
です。このイベントは
一年に一回催され、雲仙普
賢岳周辺の平野に木を植え
る企画です。今回も1000
0名を超える参加があり、
なんと福岡県から足を運ば
れた方もいました。九州教
員からは19名の社員とそ
の子供たちが参加しまし
た。

十一月十二日

日曜日朝七時

九州教員を7時に出発す
るため皆「早起きは辛い」
といった様子でした。2時
間近くかけてようやく雲仙
普賢岳に到着、朝日が今ま
でにないくらいに眩しかつ
た事と、十一月とは思えな
いくらいの強い風に極寒を
覚えました。

そこは、少し歩けば噴火
した山の頂上まですぐ行け

そんな程近い場所でした。
(上写真)

雲仙を緑いっぱいにするために

さて、早速植林開始です。
1~8グループに分かれ、
まずは植林作業。(九州教
員はグループ2でした。)
穴を掘る人・木を運ぶ人な
どに役割分担をし、合計約
250本の木を植えました。

その後、去年植林を行っ
たポイントへ向かい、雑草
の除草作業を行いました。
植林した木が育っていたり
全く育っていない木もあ
り、そういう場所に限って
雑草が生い茂っていました。
もちろんすべて手作業
で行いました。

暖かい日差しの中で

そしてとうとう待ちに
待ったお弁当の時間がやっ
てまいりました。疲れた後
のお弁当は本当においしい
ものです。そして今にも手
が届きそうな山...言葉で



私?いいですよ。インタビュー大好き!

は言い表せない感動があり
ました。

一番大事なこと...

活動を通し企業だけでなく
家族も参加でき非常に有
意義な企画でした。また来
年子供たちと一緒に参加す
るのが楽しみだという声も
ありました。

大勢の同志の皆様と一緒
に緑化推進を努めること
で、大切な時間を共有する
ことができました。社会貢
献として、また地域のコミ
ュニケーションとして、本
当に素晴らしい一日となり
ました。

最近はまだ冷えきって
しまうようなじめ問題な
ど悲しいニュースが飛び交
い皆、頭を抱えている今日、
「雲仙・普賢の森植林ボラ
ンティア」を行い、皆で作
業をしていると不思議に嬉
しくなり心も体も温まりま
した。人と人との繋がりが合
いは本当に大事なことで
と、気づかされました。



ム...作業の後の弁当はうまいですぞ!

マナーの悪さにア然

減らぬタバコのポイ捨て

11月になり秋の足音が冬の気配に変わってきました。金木犀の優しい香りにつられて近所を散歩してみてもいいものです。いつもの見慣れた景色、居心地のいい場所は私たちの手で守らなければなりません。今回も10月21日の市道里親清掃活動には大勢の参加がありました。開始時間が7時30分であったため、やはり皆少し辛そうな様子。

本日八晴天ナリ。ゴミも種類豊富で大量に拾うことができました。



活動を通じて地域の環境に対する意識やモラルがまだまだ足りないと感じました。



トラックでゴミ回収！今回も大漁...

それを一気に吹き飛ばしたのが気持ちのいい朝の空気！清々しい気分の中活動に望むことができました。この日、一番多かったのはタバコの吸殻。少なくとも2メートルごとに必ず落ちていました。吸殻の次に多いものは犬の糞。気づかずに踏んでしまいそうだった人もいました。それが何箇所も発見され、非常に処理に困りました。後は多種多様なゴミでしたが、ほとんどが茂みに捨ててあり、捨てる側にも「隠したい」「悪いこと」だという認識があるのだと思います。が、現状を見ると首を傾げるばかりです。

さて今回の「予想外」ですが、なんと昆布の入った巨大な袋が丸ごと捨ててありました。調理に困ったのか？冷蔵庫に収まらなかったのか？どんな理由でもポイ捨ては許されることはありません！



昆布発見！



こんな大きい物までポイ捨て...



タバコの吸殻のせいでなかなか前に進めない様子...

ISO活動チームの近況報告

経費削減 ECOチーム

目的は省エネルギー、省資源、リサイクルです。普段の生活の中でも耳にする言葉ですが、実行する事は大変なことです。有無を言わずに全社員に徹底を促すチームの今をお伝えします。

可燃ゴミ 昨年比19・8%削減

毎日、可燃ゴミ収集箱をチェックして、資源化出来る紙、ビニール類を徹底して取り除き、朝礼での指導を行なう。

ガソリン 昨年比4%削減

アイドリングストップの推進はどこでも出来ませんが、更に踏み込んだ行動を取っています。アスクル等の通販を利用して配達を減らす。集金は出来るだけ振込、引き落としをお願いして集金のみ移動を減らす

電力を昨年比2%削減

エアコン設定温度を定時チェック。
8月～10月の四半期において3項目全てをクリアしています。メンバーの強い推進力の元、活動は続きます。

環境にE-2歩

アイドリングストップ

アイドリング中の乗用車で排出されるCO2は、10分間で約310gになります。たとえば1日平均10分の信号待ちアイドリングストップを1年間行くと、CO2削減量は113kgにもなります。スギの木1本が1年間に吸収するCO2は約14kgですので、自然界に任せるだけでなく日頃の「アイドリングストップ」がCO2削減の切り札と言えます。

5秒以上...

エンジンを始動する時も燃料を消費しますが、その量は5秒間のアイドリングとほぼ同じです。5秒以上アイドリングストップをす

れば、省エネにつながるという調査結果もありますし、30秒以上で最大効果を示した。との結果が出ています。

では大村のアイドリングストップ・ポイントをご紹介します。信号待ちでイライラする事もありますが環境に優しい待ち時間になりますよ！コツは、国道に侵入待ちの場合に行なう事。1分以上待つので効果大ですよ。
(左地図参照)

